

平成19年12月25日

各位

東京都港区赤坂一丁目11番44号  
株式会社リサ・パートナーズ  
代表取締役社長 井無田 敦  
(コード番号：8924 東証1部)  
問合せ先 執行役員経営戦略部長 柳 嘉夫  
電話番号 03-(5573)-8011 (代表)

### アルピコグループの再生支援に関するスポンサー内定のお知らせ

当社は、当社グループが管理運営する「リサ・コーポレート・ソリューション・ファンド投資事業有限責任組合」（以下、「RCSF」）を通じて、松本電気鉄道株式会社をはじめとするアルピコグループ19社（下記1. 主要企業の概要を記載。以下「アルピコグループ」という。）が実施する事業再生計画を支援し、アルピコグループが実施する予定の第三者割当増資について、事業スポンサーとして最大25億円を引き受けることについて、本日、基本合意に至りましたのでお知らせいたします。なお、出資スキーム、出資契約の内容等の詳細につきましては、別途アルピコグループとの間で協議中であり、判明次第あらためて開示いたします。

アルピコグループは、大正9年創業の筑摩鉄道株式会社（現在「松本電気鉄道株式会社」）にはじまり、その後の時代の変化を捉えて小売事業やホテル・旅館事業へも進出し、長野県松本地区はもとより長野県下の中核企業として地域経済の発展に重要な役割を担ってきた企業グループであります。現在、交通事業、小売事業、ホテル・旅館事業及びその他事業（リゾート事業、運送事業、レジャー・サービス事業、代理店事業、不動産事業等）と多角的に事業を展開しておりますが、グループ全体の経営戦略やガバナンスが不在であったことから、多角化が事業価値の創出に結びつかず、むしろ事業価値の毀損を招いている状況にあります。

このため、アルピコグループは、グループ再建のため、主力銀行である株式会社八十二銀行の支援のもと、私的整理ガイドラインに則った事業再生計画を立案いたしました。さらに、新たなスポンサーによる資本の注入を行うことを機関決定し、RCSFによる第三者割当増資の引受け及び当社グループの機能提供等の支援を受けることに合意しました。

今後、当社グループは、事業スポンサーとして今までに培ってきたノウハウや多様な機能を活かし、主力金融機関である八十二銀行とともに、地域経済に大きな影響力を持つアルピコグループを全面的に支援してまいります。特に当社連結子会社であるフロンティア・マネジメント株式会社は、アルピコグループへ役員を派遣し、アルピコグループの事業再生計画の実行だけではなく、経営企画や戦略立案などのサポートも行っていく予定です。

## 記

### 1. アルピコグループ（主要3社）の概要（平成19年9月30日現在）

#### ア. 松本電気鉄道株式会社

- (1)代 表 者 瀧澤 徹
- (2)所 在 地 長野県松本市井川城 2-1-1
- (3)主な事業の内容 鉄道事業、自動車事業、航空サービス事業、不動産事業、レストラン事業

#### イ. 株式会社アップルランド

- (1)代 表 者 瀧澤 知峰
- (2)所 在 地 長野県松本市今井 7155-28
- (3)主な事業の内容 スーパーマーケット事業、外食事業、不動産事業、ホームショッピング事業

#### ウ. 東洋観光事業株式会社

- (1)代 表 者 小林 正造
- (2)所 在 地 長野県茅野市北山 4035-170
- (3)主な事業の内容 ホテル事業、不動産事業、ゴルフ場、自動車教習所、リゾート開発、別荘管理・サービス業、建設業

### 2. 当社業績への影響

平成20年4月頃に出資金の払込を予定していることから当期業績への影響はございません。来期以降につきましては、現在、アルピコグループと出資契約等の詳細を協議中であり、業績への影響が判明次第、あらためて開示いたします。

以上